

平成23年度

# 文部科学白書

## 第1部 東日本大震災からの復旧・復興～人づくりから始まる創造的復興～

## 第2部 文教・科学技術施策の動向と展開

- 第1章 生涯学習社会の実現と教育政策の総合的推進
- 第2章 子どもたちの教育の一層の充実
- 第3章 大学等の多様な発展
- 第4章 私立学校の振興
- 第5章 科学技術・学術政策の総合的推進
- 第6章 スポーツ立国の実現
- 第7章 文化芸術立国の実現
- 第8章 国際交流・協力の充実
- 第9章 情報通信技術の活用の推進
- 第10章 安全で質の高い学校施設の整備
- 第11章 防災対策の充実
- 第12章 行政改革・政策評価等の推進

# 目次

## 第1部 東日本大震災からの復旧・復興～人づくりから始まる創造的復興～

第1節	震災による被害の概況	2
1	被害の状況	2
第2節	震災発生時の緊急対応—子ども・被災者の命を守る	5
1	地震発生直後の対応	5
2	国内外からの支援	7
第3節	復旧のための取組—学びの場を確保する	14
1	就学機会の確保	14
2	学校施設の復旧	17
3	児童生徒等の心のケアや学習支援	18
4	就学のための経済的支援等	22
5	大学等の教育研究機能の復旧	23
6	社会教育施設・スポーツ施設・文化施設の復旧、文化財の復旧	24
第4節	復興に向けた取組—学校からのまちづくり	25
1	復興に向けた政府の取組	26
2	学校からのまちづくり	26
3	大学や研究所等を活用した地域の再生	32
4	地域の文化芸術・スポーツ活動の振興を通じた復興の推進	35
5	全国的な防災対策の充実・強化	37
第5節	原子力発電所事故への対応—放射線から子どもたちを守る	44
1	原子力発電所事故への政府全体の対応	44
2	放射線モニタリングの実施	45
3	健康管理への支援	48
4	児童生徒が学校等において受ける線量低減の取組等	48
5	放射線、原子力に対する理解を深めるための取組	51
6	福島の復興・再生に向けた研究開発拠点の整備	51
7	放射線安全・緊急被ばく医療研究の強化	52
8	除染や廃炉などの、原子力災害を踏まえた研究開発・人材育成の取組	52
9	原子力損害賠償への対応	53
第6節	人づくりから始まる創造的復興に向けて	53
1	東日本大震災の復旧・復興に関する取組についての検証	53
2	人づくりから始まる創造的復興に向けて	54

## 第2部 文教・科学技術施策の動向と展開

第1章	生涯学習社会の実現と教育政策の総合的推進	63
総論		64
第1節	教育政策の総合的推進	65
1	教育基本法と教育振興基本計画	65
2	教育政策の今後の展開	65
第2節	国立教育政策研究所における研究・事業活動	67
1	国立教育政策研究所における研究・事業活動の内容	67
2	研究活動等の成果の公表など	67
3	日中韓国立教育政策研究所長会議の開催	67
第3節	地域の教育力の向上と社会教育の振興	68
1	地域の教育力の向上に向けた取組	68
2	社会教育の充実・活性化	69

第4節	家庭の教育力の向上と青少年の健やかな成長	75
1	家庭の教育力の向上に向けた取組	75
2	青少年の健全育成の推進	80
第5節	国民一人一人の生涯を通じた学習の支援	82
1	多様な学習機会の提供	83
2	学習成果の評価・活用	84
3	国際成人力調査の実施	86
4	生涯学習に関する普及・啓発から学習成果の活用へ	87
第6節	生涯学習・社会教育における現代的課題への対応	87
1	教育分野における子ども・子育て支援施策	87
2	高齢社会への対応	88
3	人権教育の推進	88
4	男女共同参画社会の形成に向けた学習活動の振興	89
5	児童虐待の防止	90
6	消費者教育の推進	90
7	環境教育・環境学習の推進	91
8	読書活動の推進	92
第2章	子どもたちの教育の一層の充実	95
総論		96
第1節	新学習指導要領が目指す教育の実現	99
1	確かな学力を育む	99
2	豊かな心を育む	105
3	健やかな体を育む	107
第2節	科学技術・理数教育の推進	107
1	理数好きな子どもの裾野の拡大	108
2	子どもの才能を見だし伸ばす取組の充実	108
第3節	外国語教育の充実	109
1	新学習指導要領について	109
2	外国語能力の向上に向けた取組	109
第4節	より良い教科書のために	110
1	教科書検定	111
2	教科書の採択	111
3	教科書の無償給与	112
4	教科用特定図書等の普及充実	112
第5節	暴力行為、いじめ、不登校等の解決を目指して	113
1	生徒指導上の諸問題	113
2	教育相談体制の充実	117
第6節	一人一人の人権を尊重した教育	117
第7節	キャリア教育の推進	118
1	初等中等教育におけるキャリア教育の推進	118
2	職場体験、インターンシップ(就業体験)等の体験活動の推進	118
3	高校生の就職問題について	119
第8節	職業教育の推進	119
1	専門高校における職業教育の現状	119
2	専門高校における教育内容の充実	119
3	専門高校活性化に資する取組	119
第9節	子どもの健康と安全	120
1	学校における食育の推進	120
2	心と体の健康問題への対応	121
3	登下校時を含めた学校における子どもの安全確保	123

第 10 節	幼児期にふさわしい教育の推進	125
1	幼稚園教育の現状	125
2	幼稚園の教育活動・教育環境の充実	125
3	幼児教育、保育の総合的な提供	126
第 11 節	インクルーシブ教育システム構築のための特別支援教育の推進	129
1	特別支援教育をめぐる現状	129
2	特別支援教育を推進するための取組	130
第 12 節	国際社会で活躍する人材の育成	136
1	国際理解教育の推進	136
2	海外子女教育の充実	136
3	海外から帰国した児童生徒に対する教育の充実	138
第 13 節	外国人の子どもたちに対する教育の充実	139
1	外国人児童生徒の教育に対する支援	139
2	定住外国人の子どもの教育環境の整備	139
第 14 節	魅力ある高等学校づくり	140
1	高等学校教育の個性化・多様化を進めるために	140
第 15 節	幼児・児童・生徒に対する経済的支援の充実	142
1	小学校就学前教育段階における経済的支援	143
2	義務教育段階における経済的支援	143
3	高校段階における修学支援	144
4	障害のある児童生徒などに対する就学支援	147
第 16 節	魅力ある優れた教員の確保	147
1	教員の資質能力の向上	147
2	学級編制・教職員定数・義務教育費国庫負担制度	154
第 17 節	地域に開かれた信頼される学校づくり	159
1	より良い学校運営に向けて一地域とともにある学校づくりの推進	159
2	教育委員会制度について	163
<b>第 3 章</b>	<b>大学等の多様な発展</b>	165
	<b>総論</b>	166
第 1 節	個性が輝く大学を目指して	167
1	大学改革の状況	167
2	大学の国際化と国際競争力の向上	169
3	教育内容・方法の改善・充実	172
4	社会に開かれた高等教育	172
第 2 節	高等教育の更なる発展に向けて	173
1	大学の質の保証と向上のための制度改革の取組	173
2	大学入試の改善	175
第 3 節	高度専門人材の養成	175
1	医療人の養成	175
第 4 節	高等教育機関の多様な展開	178
1	国公私立大学の充実	178
2	高等専門学校の充実	181
3	専門学校の現状と最近の施策	182
第 5 節	学生に対する経済的支援の充実と学生の就業力の向上	183
1	学生に対する経済的支援の充実	183
2	学生の就業力の向上	184
<b>第 4 章</b>	<b>私立学校の振興</b>	187
	<b>総論</b>	188

第1節	私立学校に対する助成	189
1	私立大学等に対する助成	189
2	私立高等学校等に対する助成	190
3	私立学校施設高度化推進事業	191
4	私立専修学校に対する助成	191
第2節	私立学校振興方策の充実	192
1	日本私立学校振興・共済事業団の事業	192
2	私立学校に関する税制	192
3	学校法人に対する経営改善支援	193
<b>第5章</b>	<b>科学技術・学術政策の総合的推進</b>	195
	<b>総論</b>	196
第1節	科学技術・学術政策の展開	197
1	科学技術基本計画	197
2	科学技術・学術の振興のための取組	199
第2節	学術の振興	201
1	学術研究の意義と推進方策	201
2	科学研究費助成事業(科研費)の充実	202
3	独創的・先端的基礎研究を推進する研究機関・拠点の整備	204
4	学術研究の推進に寄与する組織・活動	206
第3節	将来にわたる持続的な成長と社会の実現	206
1	グリーンイノベーションの推進	206
2	ライフイノベーションの推進	208
3	科学技術イノベーションの推進に向けたシステム改革	209
第4節	我が国が直面する重要課題への対応	212
1	地球規模の問題解決への貢献	212
2	国家存立の基盤の保持	213
3	科学技術の共通基盤の充実、強化	220
第5節	基礎研究及び人材育成の強化	223
1	基礎研究の抜本的強化	223
2	科学技術を担う人材の育成	224
3	国際水準の研究環境及び基盤の形成	226
第6節	社会とともに創り進める政策の展開	227
1	科学技術コミュニケーション活動の推進	227
2	実効性のある科学技術イノベーション政策の推進	228
<b>第6章</b>	<b>スポーツ立国の実現</b>	231
	<b>総論</b>	232
第1節	「スポーツ基本法」の制定～50年ぶりの新たな基本法の制定～	233
第2節	「スポーツ基本計画」の策定	233
1	「スポーツ基本計画」の全体像	233
第3節	スポーツ施策の推進	237
1	ライフステージに応じたスポーツ機会の創造	237
2	世界で競い合うトップアスリートの育成・強化	242
3	スポーツ界の連携・協働による「好循環」の創出	248
4	スポーツ界における透明性、公平・公正性の向上	249
<b>第7章</b>	<b>文化芸術立国の実現</b>	253
	<b>総論</b>	254
第1節	芸術創造活動の推進	259
1	芸術創造活動の活性化支援	259

2	新進芸術家などの人材育成	260
3	芸術祭の開催	261
4	企業による芸術文化活動への支援	261
第2節	映画・メディア芸術の振興	262
1	日本映画の振興	262
2	アニメーション、マンガなどのメディア芸術の振興	263
第3節	子どもたちの文化芸術活動と地域における文化芸術の振興	264
1	子どもたちの文化芸術活動の推進	264
2	地域における文化芸術活動への支援	264
3	文化芸術創造都市の推進	265
第4節	文化財の保存と活用	265
1	文化財保護制度の概要	265
2	有形文化財の保存と活用	268
3	無形文化財の保存と活用	270
4	民俗文化財の保存と活用	271
5	記念物の保存と活用	272
6	文化的景観の保存と活用	273
7	伝統的建造物群の保存と活用	274
8	文化財保存技術の保存	275
9	埋蔵文化財の保護	275
10	「歴史文化基本構想」の普及・促進	275
11	古墳壁画の保存と活用	276
12	世界遺産と無形文化遺産	277
第5節	美術館・歴史博物館・劇場等の振興	280
1	美術館・歴史博物館への支援	280
2	美術品政府補償制度の導入等	280
3	登録美術品制度	280
4	国立美術館	281
5	国立文化財機構	282
6	日本芸術文化振興会	284
7	文化関係独立行政法人の改革	285
第6節	国際文化交流を通じた日本文化の発信と国際協力への取組	286
1	国際文化交流の総合的な推進	286
2	芸術文化の国際交流の推進	288
3	文化財国際交流・協力の推進	289
第7節	国語施策と外国人に対する日本語教育施策の推進	291
1	社会の変化に対応した国語施策	291
2	外国人に対する日本語教育施策の推進	295
第8節	新しい時代に対応した著作権施策の展開	296
1	法制度の整備	296
2	円滑な流通の促進	297
3	著作権教育の充実	298
4	電子書籍の流通と利用の円滑化	298
5	国際的課題への対応	299
第9節	宗教法人制度と宗務行政	301
1	宗教法人制度の概要	301
2	宗務行政の推進	301
第10節	アイヌ文化の振興	302

第8章	国際交流・協力の充実	305
-----	------------	-----

総論	306
----	-----

第1節	相互理解を深める国際交流	307
1	学生交流の推進	307
2	教員・青少年などの国際交流	312
3	国際機関のその他の国際的枠組みにおける取組	313
4	スポーツを通じた国際交流・貢献の推進	314
第2節	開発途上国への協力	315
1	国際教育協力における取組	315
2	国際協力推進会議	315
3	現職教員による日本の教育経験を活かした協力の促進	316
4	紛争終結後の国づくりにおける国際教育協力の取組	316
第3節	科学技術外交の推進	316
1	科学技術外交の意義	316
2	科学技術外交を推進するための国の取組	317
<b>第9章</b>	<b>情報通信技術の活用の推進</b>	<b>323</b>
	<b>総論</b>	<b>324</b>
第1節	将来の情報社会を担う子どもたちのために	325
1	情報社会を生き抜くための教育の充実	325
2	分かりやすい授業の実現と、子どもたちの興味・関心を高めるために	326
3	校務の情報化の推進	328
4	インターネット等の安心安全な利用に向けて	328
第2節	国民一人一人の多様な学習活動の機会の拡大に向けて	329
1	豊かな生涯学習社会の構築	329
2	高等教育における情報通信技術の導入活用と環境の整備	330
第3節	世界に誇れる国づくりに向けた人材育成と文化発信	331
1	高度な情報通信技術人材の育成の推進	331
2	我が国の文化発信における情報通信技術の活用	331
第4節	電子政府の推進	332
<b>第10章</b>	<b>安全で質の高い学校施設の整備</b>	<b>333</b>
	<b>総論</b>	<b>334</b>
第1節	安全・安心な学校施設の整備	335
1	学校施設の安全・安心の確保対策	335
2	学校施設の室内環境対策	336
3	学校施設の事故防止・防犯対策	337
第2節	快適で豊かな施設環境の構築	337
1	新たな時代に応じた学校施設への取組	337
2	地域との連携を促進する学校施設づくり	338
3	環境を考慮した学校施設づくり	340
第3節	未来を拓く教育研究基盤の形成	342
1	国立大学などの施設を取り巻く現状	342
2	「第3次国立大学法人等施設整備5か年計画」に基づく整備の推進	343
3	大学などの施設づくりへの技術支援	344
<b>第11章</b>	<b>防災対策の充実</b>	<b>345</b>
	<b>総論</b>	<b>346</b>
第1節	防災対策の充実	347
1	防災体制の確立	347
2	災害予防の推進	347
3	災害応急対策の取組	348
4	学校施設の災害復旧の支援	349

5 防災に関する研究開発の推進	350
第2節 原子力防災対策	350
1 原子力災害対策特別措置法	350
2 防災対策の向上のための取組	350
<b>第12章 行政改革・政策評価等の推進</b>	<b>353</b>
<b>総論</b>	<b>354</b>
第1節 行政改革の推進	355
1 独立行政法人の見直し	355
2 新しい公益法人制度への対応	355
3 地域主権改革	355
4 構造改革特区	356
第2節 政策評価の実施	356
1 政策評価の適切な実施	356
2 評価結果の政策への反映	357
第3節 独立行政法人の評価	359
1 独立行政法人の評価制度	359
2 平成23年度に実施した文部科学省所管の独立行政法人等の評価	359

## Column

1 宮城県南三陸町の小学校における避難訓練の成果	5
2 地域とともに命を支えた石巻支援学校	6
3 兵庫県 EARTH の取組 震災・学校支援チームによる被災地支援(兵庫県)	9
4 学生によるボランティア活動の状況について	11
5 NPO 法人等の教育支援活動事例	11
6 電子黒板ってこんなにいいものだったんだね ～震災下における電子黒板を利用しての授業を通して～	16
7 次代を担う子どもの文化芸術体験事業(派遣事業)	21
8 東北大学 災害科学国際研究所の取組について	24
9 岩手県での社会教育における復興の取組	29
10 岩手県山田町立船越小学校との交流	30
11 「復興大学」-学都仙台台コンソーシアムによる東日本大震災復興支援への取組	33
12 シンポジウム「東日本大震災と学校 -学校運営や教育指導における工夫など-」の開催	39
13 全国生涯学習ネットワークフォーラム2011	39
14 事故発生直後の放射線モニタリングデータのウェブ上での情報発信	47
15 「チルドレンファースト」活動について	49
16 一般社団法人創造的復興教育協会	55
17 教育支援活動の拡充(岡山県教育庁生涯学習課)	69
18 親の輪, 親子の輪, 地域の輪づくり～公民館を中心として～ (島根県益田市都茂公民館)	71
19 「Help-Toshokan 図書館支援隊」の取組 ～被災地におけるボランティア活動報告～	73
20 静岡県立美術館の評価システムについて	74
21 泉大津市における家庭教育支援活動～訪問型家庭教育支援活動について～ 泉大津市(呼称:スマイル・サポートチーム)	76
22 平成23年度「楽しい子育て全国キャンペーン」 ～親子で話そう!家族のきずな・我が家のルール～三行詩募集について	77



23	学習サービスの質の向上などに向けた国際標準化民間団体の取組 ～ISO 29990の発行～ .....	86
24	海外にいる日本の子どもたちの学び舎 .....	137
25	診療参加型臨床実習と学部連携臨床実習(昭和大学の取組) .....	176
26	科学技術の専門家とジャーナリストをつなぐ —様々な角度から科学の今を照らし出す— .....	229
27	スポーツ振興くじとスポーツ振興基金 .....	236
28	オリンピックを支える「マルチサポート」 .....	245
29	ユースオリンピック競技大会優秀者等表彰 .....	246
30	2020(平成32)年オリンピック競技大会・パラリンピック競技大会東京招致 .....	247
31	第3次基本方針の策定とPDCAサイクルの確立 .....	257
32	「平泉」の世界遺産登録について .....	279
33	世界記憶遺産について .....	279
34	日本における消滅の危機にある言語・方言 .....	294
35	電子書籍の流通と利用の円滑化に関する検討会議について .....	300
36	学校における情報通信技術の活用 .....	327